

事業所名 YMCAさんかく

公表:2021年10月18日

|                  | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点                                | 課題や改善すべき点を踏<br>まえた改善内容又は改善<br>目標   |
|------------------|---|----|---------------|-----|--|--|
| 環境・<br>体制整備      | ① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で<br>適切であるか                                      | ○  |               |     |  |  |
|                  | ② 職員の配置数は適切であるか   | ○  |               |     |  |  |
|                  | ③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配<br>慮が適切になされているか                               |    | ○             |     |  | 階段の手すりはあるが、エレ<br>ベーターがないので、必要な時<br>は、引き続き、スタッフの人手<br>でサポートをしていきます。<br>安全確認や過ごしやすくなっ<br>ているかのチェックをミーティング<br>時に確認していきます。 |
| 業務改善             | ④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標<br>設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                    | ○  |               |     | 方法を見直し、より反映<br>できるよう計画していま<br>す。       |  |
|                  | ⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン<br>ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握<br>し、業務改善につなげているか     | ○  |               |     |  |  |
|                  | ⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホー<br>ムページ等で公開しているか                               | ○  |               |     |  |  |
|                  | ⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務<br>改善につなげているか                                 |    |               | ○   |  | 第三者評価が実践できるよう、<br>準備しております。  |
|                  | ⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を<br>確保しているか                                    | ○  |               |     | コロナ禍で、オンライン<br>研修や内部研修に、重<br>点を置いています。 |  |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | ⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の<br>ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後<br>等デイサービス計画を作成しているか | ○  |               |     |  |  |
|                  | ⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化<br>されたアセスメントツールを使用しているか                       |    | ○             |     |  | 検査などはおこなってないた<br>め、必要に応じて、相談機関・<br>医療機関の検査結果を参考に<br>していくなど、引き続き、ご家庭<br>と連携していきたいです。                                    |
|                  | ⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか   | ○  |               |     |  |  |
|                  | ⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫してい<br>るか   | ○  |               |     |  | コロナのこともあり、予防対策<br>のためできないこともあるが、<br>引き続き工夫し、深めていき<br>たいです。   |
|                  | ⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細<br>やかに設定して支援しているか                             | ○  |               |     |  |  |
|                  | ⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を<br>適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を<br>作成しているか            | ○  |               |     |  |  |
|                  | ⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その<br>日行われる支援の内容や役割分担について確<br>認しているか             | ○  |               |     |  |  |

|              |   |  |   |   |   |   |  |
|--------------|---|--|---|---|---|---|--|
|              | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | ○ |   |   | 終了後は、長い時間が取れないため、簡潔におこない、次のミーティングで確認できるようにしています。                    |  |
|              | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | ○ |   |   |   |  |
|              | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | ○ |   |   |   |  |
|              | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか                                     | ○ |   |   |   |  |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○ |   |   | セルフプランのためサービス担当者会議がない利用児童が多いが、おこなわれる際には、よくわかっているスタッフが参画できるようにしています。 |  |
|              | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか |   | ○ |   |   | 保護者のご希望があった場合など必要に応じておこなっている状況です。  |
|              | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             |   |   | ○ |   | 医療的ケアが必要な子どもが、現在いないが、今後、必要な際は、連携をとっていきます。                                  |
|              | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                |   |   | ○ |   | 保護者を通じて情報共有するケースがほとんどであり、より連携できるよう努力していきたいです。                              |
|              | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     |   |   | ○ |   | 障害福祉サービス事業所等へ移行するケースがまだ少ないです。  |
|              | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | ○ |   |   |   | コロナのことがあり、なかなか難しいですが、研修を受けるようにしています。                                       |
|              | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                 |   |   | ○ |   | 保護者からは、必要と感じていないという声が多いですが、ご意見ご希望がありましたら、お聞かせください。                         |
|              | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   |   |   | ○ |   | 閉所時間が遅く、なかなか積極的とまでは、参加できないが、引き続き、できるだけ参加できるよう調整していきたいです。                   |
|              | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | ○ |   |   |   | 大きくなると、一人で通っているお子さんは頻度が少なくなるので、少なくとも支援計画の作成時に、しっかり共有できるよう取り組んでいきます。        |
|              | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       |   |   | ○ |   | ペアレントトレーニングではないのですが、必要に応じて、親の会等へ依頼し、ペアレントメンターさんに相談ができますので、ご希望の際にはお声かけください。 |

|            |    |   |   |   |  |  |   |
|------------|----|---|---|---|--|--|---|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | ○ |   |  |  | 常に丁寧な説明となるよう心掛けていきたいです。   |
|            | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | ○ |   |  |  | いっしょに考えていくことを大事にしていきたいと考えています。  |
|            | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   |   | ○ |  |  | 今年度は、保護者の方向けの青年期へ向けた事業所のオンライン見学会をおこないました。引き続き工夫をしていきたいです。                                     |
|            | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | ○ |   |  |  | 2階デイルーム入口に、ご意見箱を設置しております。   |
|            | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | ○ |   |  |  |   |
|            | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか  | ○ |   |  |  |   |
|            | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか   | ○ |   |  |  |   |
|            | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | ○ |   |  |  | 今年はコロナでさんかく出店ができないのですが、年に1回法人のバザーに出店しています。  |
| 非常時等の対応    | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | ○ |   |  |  | 緊急時対応、防犯マニュアルについては、2階さんかく前および1階110教室前に掲示をしておりますので、必要に応じ、見ていただけたら幸いです。感染症については、配布させていただいております。 |
|            | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | ○ |   |  |  |   |
|            | ④① | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | ○ |   |  |  |   |
|            | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか |   | ○ |  |  | 身体拘束はおこなわないという共通認識をしています。ただし、危ない時、安全を確保できない時には、職員は、止める、という行動をとります。                            |
|            | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   |   | ○ |  |  | 医師の指示書が必要なお子さんは、今のところいませんが、今後必要な時には対応していきます。アレルギーについては、個人書にご記入いただいております。                      |
|            | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | ○ |   |  |  |   |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。